



洞爺湖有珠山ジオパークがまちを
活性化させるきっかけになってほしい

profile

平成2年11月24日生まれ。
趣味は英会話や料理をすること。得意料理はだし巻き卵。
虻田6区在住。28歳。

Spotlight

スポットライト



洞爺湖有珠山ジオパーク推進協議会学術専門員

西 勇 樹 さん

「洞爺湖町はジオの恵みである食べ物がおいしいですし、火山によって創りだされた風景がとてもきれい」

洞爺湖町の印象を語るの
は、今年度から洞爺湖有珠山
ジオパーク推進協議会学術専
門員として採用された西勇樹
さん。専門員として、ジオ
パークに関連したイベントの
企画やジオスポットの保全、
ユネスコ世界ジオパーク再認
定審査の準備などに取り組ん
でいます。

西さんは和歌山県出身で、
山形の大学に入学し、大学3
年生から約7年間火山岩石学
を研究してきました。

「山形の活火山である蔵王
山を登った時に、きれいだな
と思って、この学問を研究す
ることに決めました。岩石か
らマグマ溜まりを想像できる
のが楽しいです」
町では2017年のユネ
スコ世界ジオパーク再認定審
査で2年間の条件付きで再認
定されましたが、重要な指摘

事項として、地球科学を専門
とする学術専門員を常勤で雇
用していないことが挙げられ
ました。西さんは町の専門員
の公募を知り、自分の研究を
生かせると思い、受けること
を決めました。

「客観的な視点からみて、洞
爺湖有珠山ジオパークは観光
客がどこを巡っていいのかわ
かりづらい」と問題点を語
り、見所を巡りやすくする工
夫と見所を分かりやすく見せ
る方法について模索していま
す。

また、洞爺湖有珠山ジオ
パークと防災の関係について
「自然を楽しみながら知るこ
とが防災につながることを、
地元の人に実感してほしい」
と語ります。

「洞爺湖有珠山ジオパーク
がまちを活性化させるきっか
けになってほしい。魅力はた
くさんあるので、観光客を増
やすことにつながると思う。
そのために、イベントの企画
や観光客が増えるような仕組
みをたくさん考えて、実行し
ていきたい」

東奔西走

6月には例年雨がが続いているイメージですが、今年は晴れている日が続き、外での取材も増えてきたので、日焼けでだんだん黒くなってきました。(C.K)
TOYAKOマンガ・アニメフェスタの取材をしてきました。あいにくの天気にもかかわらず、会場には大勢のコスプレイヤーがいて、今まで体験したことのない雰囲気にも包まれましたが、楽しかったです。(M.O)

今月のワンショット



洞爺湖温泉にぎわい広場で
植樹するナチカマドの会